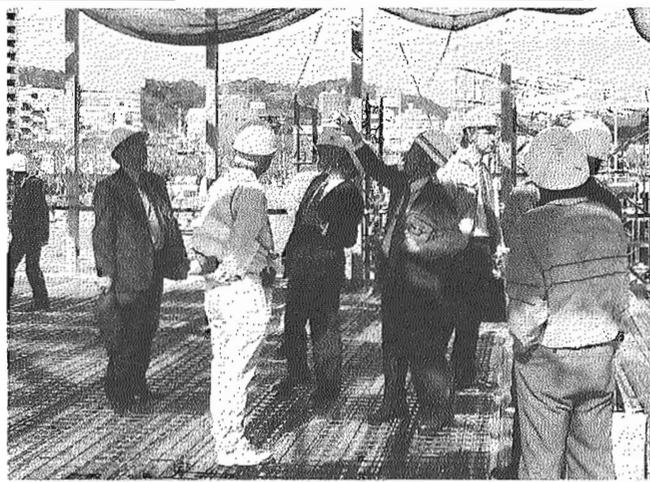


大断面集成材等を視察

JSCA鹿児島地区

日本建築構造技術者協会(JSCA)九州支部鹿児島地区会(若松典男幹事)は27日、鹿児島市の本港新町で整備が進められている「鹿児島本港区A街区暫定開発事業」の見学会の冒頭、(株)ウツ



施工中の現場を視察する参加者
＝鹿児島市の現場で

の工事現場で見学会を開催、設計事務所などの関係者15人が参加して、大断面集成材で構成される構造の主要構造物などを視察した。

見学会の冒頭、(株)ウツ

「柱は14桁×3・6桁の断面で並べ、屋根は船の帆をイメージした『矢切り』に加工しやすいよう、集成材の特長を生かして組み立てられている」「使用した木材の大部分は県産材で、約500立方メートルとなっている」などと説明した。

このあと一行は、組まれる前の柱脚、梁など見学した後、施工中の現場を視察。この中で喜久氏は、集成材はあらゆる断面形状や長さに対応できる長所があると前置きし、「柱は14桁×3・6桁の断面で並べ、屋根は船の帆をイメージした『矢切り』に加工しやすいよう、集成材の特長を生かして組み立てられている」「使用した木材の大部分は県産材で、約500立方メートルとなっている」などと説明した。

公共施設で水回り点検

始良郡溝

同施設の住所は同市本港新町5-14他6筆。建設規模はW造2階建て6897・67平方メートル。建物は、海辺と一体となった桜島の景観を損なわないことをコンセプトに、テナントをすべて海向きに設置し、オーシャンビューを満喫できる構造となっている。このほか敷地内には、観光バスにも対応した約750台分の駐車場も併設される。完成は17年3月中旬の予定。なお、設計は東条設計、施工は鹿児島ウオーターフロント建設工事共同企業体(前田組・内村建設・大成建設JV)。事業費は14億7700万円。

当日は、集合した会員らを代表して前田晃(前田田工務店専務)が「今日は、われわれの地域に対する思いを形にして恩返しをする日。しかし、慣れや取り掛かった。秋晴れの下、会員らは各自持ち寄った除草機を手元に、広大な敷地内に生い茂ったススキやカヤを手際よく伐採・収集、各社で準備したトラックには次々と雑草を積み込んだ。会員らの懸命な作業により、敷地内は見違えるようにきれいになった。参加会員は次の通り。

(前井之上建設 (株)川原建設 (株)薩南建設 (株)田川組 (株)西垂水産業建設 (株)堀之内建設 (株)前田田工務店 (株)前原建設 (株)松建設



手際よく作業する参加者
＝溝辺町の陵南小学校で

このうち、岩元課長補佐と岩元太郎(岩元設備工業社長)の班は、陵南中学校など3カ所を担当。陵南小学校では、トイレフロアの調整や漏水点検、固くなった水栓の取り替えなど、日頃の腕前を發揮して手際よく作業を行っていた。



事業説明に聴き入る参加者ら
＝坊津町の坊泊漁港で

26日、坊津町老人クラブ連合会のメンバー約30人を招いて、高齢者に地域活性のための道路整備促進を理解してもらうべく、同事務所が進めている一般国道226号春日拡幅

県加世田土木事務所は、川辺郡坊津町内4カ所の現場見学会を開いた。先日、来襲した台風21号の影響で順延して行われた見学会も、朝からあいにくの雨となったが、同連合会のメンバーのほとんどが参加。一般国道226号春日拡幅工をはじめ、道路改築坊津道路、泊地区歩道バリアフリー点検などを、事務所担当者の説明を受けながらバスの中から見学。また、坊泊漁港では揚げ場に設置された漁港整備図が載ったボードを基に、担当者詳しく説明。同連合会のメンバーも興味深く聴き入っていた。

このあと、坊津町教育会館で行われた意見交換会では、事務所側から歩道整備や県が進める道路整備計画の基本方針、概

道路整備へ理解求める

加世田

など、川辺郡坊津町内4カ所の現場見学会を開いた。先日、来襲した台風21号の影響で順延して行われた見学会も、朝からあいにくの雨となったが、同連合会のメンバーのほとんどが参加。一般国道226号春日拡幅工をはじめ、道路改築坊津道路、泊地区歩道バリアフリー点検などを、事務所担当者の説明を受けながらバスの中から見学。また、坊泊漁港では揚げ場に設置された漁港整備図が載ったボードを基に、担当者詳しく説明。同連合会のメンバーも興味深く聴き入っていた。

認定部品は、システム全体のエネルギー効率を高めるとともに、ヒートポンプの性能を示すCOP(加熱・冷却能力消費電力との比で表す数値)を、グリーン購入法に適合するよう3・5以上とした。

ベターリビングはこのほど、環境の保全に役立つ優良住宅部品(BL-i-b部品)として、三洋電機のヒートポンプ式電気給湯機を第1号認定した。

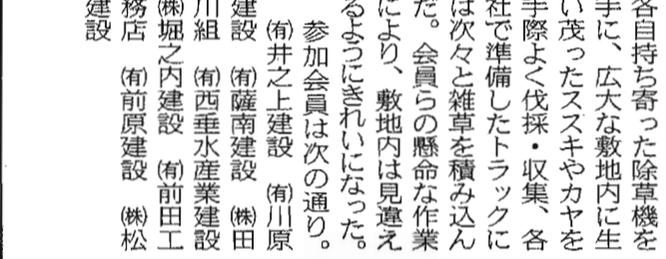
知覧建設業組合ボランティア

雑草除去で恩返し

知覧建設業組合(前田文三郎会長)は27日、川

辺郡知覧町の町営保健センター横の空き地に植生した雑草の除草清掃作業をボランティアで実施した。会員ら20人が参加し、冷え込みが厳しい早朝から善意の清掃作業に汗を流した。

同空き地は例年、「ふるさと知覧小京都まつり」の臨時駐車場として利用されている。奉仕作業は町内外から自動車で行れる大勢の観光客の受け入れ体制を確保する目的で、15年度から地域貢献の一環として同組合が自発的



チラシを配布するメンバーら
＝鹿児島市の中草牟田交差点付近で

道路利用者にマナーの向上を呼び掛けようと、国道維持管理コミュニケーション型ワークショップ協議会(福永誠会長)などによる啓発活動が27日、鹿児島市の中草牟田交差点周辺で展開され、通勤車両へのチラシ配布や草牟田通り会による周辺道路の清掃作業を実施した。

当日は、協議会のメンバーや鹿児島国道事務所職員ら約30人がタイヨー草牟田店駐車場に集合し、チラシの配布方法や清掃活動の概要説明を受けた。初めに参加者らに「ポイ捨てはやめましょう」と呼び掛けながら笑顔で手渡していた。

協議会会員は次の通り。

建設サービス(株) 第1建設(株) (株)加覧組 (株)藤田組 樋口建設(株) (株)栗牧電設 (株)丸山緑地建設 (株)谷山グリーンサービス (株)新谷緑化(株)